

**副専攻名 環境工学副専攻**

**副専攻のCP(カリキュラム編成方針)**

都市や生活環境の調査、分析、評価、及び、環境保全技術について基礎的素養を学び、自学類の学生には主専攻と合わせて幅広い学識、自学類以外の学生には、他分野で生かせる学識を持つための副専攻です。環境工学をまなぶためには、環境工学に関連する物理、化学、生物の基礎知識が必須であることから、環境基礎工学第2でこれらの基礎知識を身に付めます。次に、水、大気、土壌環境の概要とその保全技術、および廃棄物の処理再利用技術について学ぶことにより、幅広い環境工学の知識を身につけることができる副専攻です。

**副専攻の学習成果**

- ・環境工学に関連する物理、化学、生物の基礎知識を身につける。
- ・水、大気、土壌環境の概要を理解する
- ・水、大気、土壌環境保全技術および廃棄物処理再利用技術を習得する

**副専攻を構成する科目**

科目番号	授業科目名	学生の学習目標	学年	前期	後期
35028	環境基礎工学第2	1. 環境中で起こる物質移動、熱移動現象の基礎を理解する。 2. 環境中で起こる化学反応現象の基礎を理解する。 3. 環境現象のモデル化と解析の初歩を理解する。	2		○
35029	水環境工学	水環境の基本的概念と水質に関連する基礎科学を習得するとともに、水質保全、水循環システムについて習得する。	2		○
35038	上下水道学	上水道の基本的計画法及び浄水処理方法、下水道の基本的計画法および下水処理方法の基本原則を習得する。	3	○	
35039	大気環境工学	1. 大気環境の現状と環境基準、排出基準などの法規制などの基礎知識の習得、 2. 大気汚染物質の拡散に影響する要因と予測手法の理解、 3. 発生源対策技術の原理の理解、具体的な装置の使用実態の理解	3	○	
35055	廃棄物工学	1. 廃棄物の特性を理解する。 2. 処理・処分技術の基本原則を理解する。 3. 最終処分場の建設と管理技術の初歩を理解する。	3		○
35064	環境地盤工学	1. 地盤内の水分保持機構、汚染物質移動機構を理解する。 2. 地盤工学に関連した基本的な工法、調査法を理解する。 3. 地盤振動公害、防振対策の原理と対策技術を理解する。	4	○	

各科目の「学生の学習目標」を達成することにより、「副専攻の学習成果」に到達します。